

お困りのときは

●次の手順で調べてください。

1 付属の「DVD」、取扱説明書などで確認してください。

わからなかった場合は

2 下記の相談窓口にご連絡ください。

●商品情報やお取り扱いについてのご相談はお客様相談センターへ

電話番号 0120-3121-11

(受付時間)9:00~17:30(月~土)/9:00~17:00(日・祝日)

●修理に関するご相談はエコーセンターへ

0120-3121-68

(受付時間)9:00~19:00(月~土)/9:00~17:30(日・祝日)

残時間表示部にお知らせ表示が出たら

●次の点をもう一度確認してください。

表示と表示の意味	考えられる原因	対処方法
C 01 給水できない	●水栓が閉まっています。	●水栓を開いてください。
C 02 排水できない	●排水ホース、排水口、排水トラップ、糸くずフィルターに糸くずなどが詰まっています。	●排水ホース、排水口、排水トラップ、糸くずフィルターの糸くずなどを取り除いてください。
C 03 ドアが開いている	●ドアが開いていませんか。	●ドアを閉めてください。
C 04 脱水できない	●洗濯物が片寄っています。	●電源を切らずに一時停止し、洗濯物の片寄りを直してから、スタートボタンを押してください。
C 05 自動運転(最大4~6時間)で乾燥できない	●乾燥フィルターが目詰まりしています。	●乾燥フィルターをお手入れしてください。
C 06 ドアのロックまたは解除ができない	●ドアがしっかりと閉まっていますか。	●ドア中央右側(BD-S8600Rはドア中央左側)を押してから、一時停止ボタンを押してください。
C 07 糸くずフィルターを正しく取り付けていない	●糸くずフィルターが正しく取り付けられていません。	●糸くずフィルターを正しく取り付けてください。
C 08 糸くずフィルターのお手入れ	●「洗濯」または「洗・乾」を30回運転するたびに表示します。(糸くずのたまり具合が少ないときでも表示します)	●電源を切り、糸くずフィルターをお手入れしてください。
C 09 ドラムが回転しない	●洗濯物の量が多過ぎます。	●洗濯物の量を減らしてください。

●上記の表示以外または上記の対処方法で直らない場合は、取扱説明書の「お困りのときは」をご覧ください。→(P.92、93)

F 「F」表示がされた場合は、電源を一度切り、もう一度やり直してください。それでも同じ表示が出たときは、使用を中止し、修理を上記に記載の相談窓口へ依頼してください。

便利な使いかた

自動おそうじを設定・解除する

■洗濯槽の裏側などの見えない部分に付着した汚れなどを自動で洗い流します。→(P.6)

- 「自動おそうじ」は、洗濯槽を洗う(洗浄)運転と、洗濯槽を乾燥させる(乾燥)運転が選択できます。
- 「自動おそうじ」<洗浄><乾燥>の組み合わせや、<洗浄>または<乾燥>のみの設定もできます。
- 「自動おそうじ」<洗浄>を設定すると、最終すすぎ行程におそうじが作動するため、水道水の使用量が約13L増えます。また、すすぎの運転時間が、約8分程度長くなります。
- 「自動おそうじ」<乾燥>運転は、30分間の乾燥運転で洗濯槽を乾燥させます。

工場出荷時は「設定なし」にしています。設定を変更するときは

1 入 を押し、電源を入れる

2 洗濯 洗・乾 運転したいいずれかのボタンを押し、コースを選ぶ

3 自動おそうじ を押し、設定を変更する

※「自動おそうじ」を押すごとに、表示が切り替わります。

設定完了を表示とブザーでお知らせします。



「自動おそうじ」<洗浄>運転の場合

4 [スタート一時停止] を押す

(運転がスタートし、自動で終了します)

「自動おそうじ」<洗浄><乾燥>または「自動おそうじ」<乾燥>運転の場合

4 [スタート一時停止] を押す

(運転がスタートします)
脱水運転終了後、ドアを開け、洗濯物を取り出してください。(スタートボタンが点滅します)

5 ドアを閉めて、点滅中の [スタート一時停止] を押す

(「自動おそうじ」<乾燥>運転がスタートし、自動で終了します)
ドラム内に洗濯物がないことを確認してからドアを閉めてください。

※脱水運転終了後、ドアを開けずにそのまま1時間放置すると、自動的に電源が切れます。

※洗濯物を取り出したあと、10分間放置すると自動的に電源が切れます。

■ 洗・乾 を選んだときは、「自動おそうじ」<乾燥>の設定はできません。

■ 乾燥 を選んだときは、「自動おそうじ」は<洗浄>も<乾燥>も設定できません。

●「自動おそうじ」<乾燥>は記憶されません。

日立電気洗濯乾燥機 ビッグドラム BD-S8600L/S8600R

カンタンご使用ガイド

詳しくは「取扱説明書」をご覧ください。
→(P.O.O)カッコ内の数字は「取扱説明書」の記載ページです。

「洗濯」「洗・乾」運転を例に操作方法をカンタンにご紹介します。



準備 水栓を開け、洗濯物を入れる→(P.20、22~25)

1 入 を押し、電源を入れる

2 洗濯 洗・乾 運転したいいずれかのボタンを押し、コースを選ぶ

ボタンを押すごとにコースが選べます。

- 「洗い」「すすぎ」「脱水」「乾燥」の設定を変更したい→(P.65、70、71)
- 風呂水を使用したい→(P.35~38)
- がんこな汚れを落としたい→(P.77)
- eco水センサーシステムを使用したい→(P.7、81)
- 脱水/乾き具合を調節したい→(P.75)
- 自動おそうじを使用したい→(P.6、82)

3 [スタート一時停止] を押す

洗濯物の量を計測し、30秒~2分後に洗剤量(目安)が表示されます。

4 洗剤量(目安)に従って、洗剤、漂白剤、ソフト仕上剤を入れる →(P.30~33)

運転中(赤い点灯)にドアを開けたいとき

洗濯運転時

[スタート一時停止] を押す → ドアのロックが解除されます。

乾燥運転時

[スタート一時停止] を押す → ドラム内部が熱いときは、1~15分の冷却運転後にドアのロックが解除されます。

● 赤い点灯が消えたら、ドアが開けられます。

● 高温と赤い点灯が消えたら、ドアが開けられます。



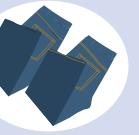
1-D8241-9

上手な洗濯・乾燥のポイント

静かに運転するには…

- 洗濯物は一つずつ広げ、一方に片寄らないように入れてください。
- 脱水立ち上がり具合の調整をして、低振動モードに設定してください。→(P.79)
- 正しく据え付けてください。→(据付説明書)
本体ががたついていると、振動の原因になります。
- 「洗・乾」運転時、脱水回転数の調整をして、中速モードまたは、低速モードに設定してください。→(P.79)
- おやすみ中など静かに乾燥運転したいときは、「ナイト」コースを使ってください。
→(P.44、46)
「ナイト」コースの場合は、運転時間が長くなります。

スムーズに脱水するには…

- 洗濯物の片寄りが起こると、自動で片寄りを修正する動作を行うため、運転時間が長くなり、水を多めに使用します。また、脱水中に振動が大きくなり、運転が途中で止まる場合があります。
- タオルケットやジーンズなど厚手の洗濯物、洗濯ネットに入れた洗濯物は、一つだけでは洗濯しないでください。
 - 厚手の洗濯物や、洗濯ネットに入れた洗濯物を洗うときは、2、3枚一緒に洗うか、ほかの洗濯物と一緒に洗ってください。
 -   
 - 洗濯物は詰め込み過ぎないでください。
 - 洗濯ネットは、一辺が40cm以上のものは使わないでください。→(P.16)
 - 洗濯ネットは、デリケートな洗濯物(ランジェリー、ブラジャー、ストッキングなど)や小物(靴下、ハンカチなど)だけに使用してください。→(P.22、25)
詰め込み過ぎると、スムーズに脱水できない場合があります。
 - 正しく据え付けてください。→(据付説明書)
本体のがたつきや、付属品の水準器を本体の上に置いて、気泡が円の中にあることを確認してください。
 - 脱水立ち上がり具合の調整を、スムーズモードに設定してください。→(P.79)

洗濯物などのゴワツキが気になったら…

少ない水で洗うため、タオルなどはパイルが寝てゴワつく場合があります。

- ソフト仕上剤を使用してください。
- 「柔らか」コースで洗濯してください。→(P.42)
脱水運転中に温風を洗濯物に吹き付けゴワツキを抑えます。(運転時間が長くなります)
- 乾いたあとにゴワツキが気になる洗濯物は、乾燥「標準」コースの「30分」運転を追加してください。→(P.47)
- 「スチームアイロン」を使ってください。→(P.62)

洗濯物の乾きが悪いと思ったら…

- 水栓が開いているか確認してください。
- 乾燥の「標準」コースでも一度乾燥してください。
- 脱水/乾き具合ボタンで「しっかり」に設定してください。→(P.75)
- 洗濯物の量を少なめ(4kg以下)にしてください。
- 厚手の洗濯物と、薄手の洗濯物は分けて乾燥してください。
- 乾燥フィルターのお手入れをしてください。

洗剤・ソフト仕上剤量

洗剤は洗剤量(目安)表示に従って投入してください。

【表示例】
※10kg時、eco水センサーシステム設定ありの場合



洗濯物 の量 (目安)	洗剤量 (目安)表示		ECO水センサ カップ表示	合成洗剤				ソフト仕上剤					
	洗剤量 (目安)表示			粉末				液体				濃縮	
	洗剤 10杯	洗剤 0.9杯		(水30Lあたり)	(水30Lあたり)	(水30Lあたり)	(水30Lあたり)	40mL	4mL	7mL	10mL	20mL	
6~10kg	洗剤 10杯	洗剤 0.9杯	44g	55g	22mL	44mL	55mL	40mL	9mL	15mL	22mL	44mL	
	洗剤 0.9杯	洗剤 0.8杯	40g	50g	20mL	40mL	50mL	37mL					
4~6kg	洗剤 0.9杯	洗剤 0.8杯	40g	50g	20mL	40mL	50mL	37mL	8mL	14mL	20mL	40mL	
	洗剤 0.8杯	洗剤 0.7杯	36g	45g	18mL	36mL	45mL	30mL					
2~4kg	洗剤 0.7杯	洗剤 0.6杯	32g	40g	16mL	32mL	40mL	27mL	7mL	11mL	16mL	32mL	
	洗剤 0.6杯	洗剤 0.5杯	28g	35g	14mL	28mL	35mL	25mL					
1~2kg	洗剤 0.5杯	洗剤 0.5杯	28g	35g	14mL	28mL	35mL	25mL	6mL	10mL	14mL	28mL	
	洗剤 0.5杯	洗剤 0.3杯	24g	30g	12mL	24mL	30mL	22mL					
~1kg	洗剤 0.3杯	洗剤 0.3杯	16g	20g	8mL	16mL	20mL	20mL	3mL	6mL	8mL	16mL	

※eco水センサーシステム設定時でも環境条件(水の硬度や水温など)により、洗剤量(目安)表示が変わらない(設定なしと同じ)ときがあります。

家庭用品品質表示法の改正に伴い、メーカーにより洗剤の標準使用量(水30Lに対し〇〇g)が表示されていないものもあります。

また、洗剤の種類により、スプーンまたはキャップ1杯の洗剤量が異なりますので、洗剤容器に記載されている「ドラム式の使用量の目安」を参考してください。(ソフト仕上剤は、最大70mLまで)
なお、縦型式洗濯機とドラム式の使用量は異なりますので、ご注意ください。

フィルターのお手入れ

糸くずフィルター →(P.84、85)

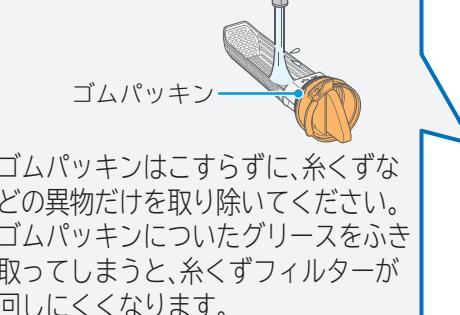
定期的に

- 糸くずフィルターを外す前に脱水運転を行い、排水されたことを確認する

- 1 糸くずフィルターを手前に引きながら外す
糸くずフィルター



- 2 糸くずを取り除き、目詰まりを洗い落とす
ゴムパッキン



- 3 ゴムパッキンがきちんと取り付けられ、糸くずなどが付着していないことを確認し、取り付ける
ゴムパッキン



- 4 元通り取り付ける
お手入れブラシ

乾燥フィルター →(P.86、87)

乾燥のたびに

- 1 乾燥フィルターを垂直に引き上げる
乾燥フィルター



- 2 フィルターに付着した糸くずなどを取り除く
パッキン



- 付属品のお手入れブラシで糸くずなどを取り除くことができます。
お手入れブラシ



- 3 乾燥フィルター差し込み口の右側に付着した糸くずを、付属品のお手入れブラシで取り除く
乾燥フィルター差し込み口



- 4 元通り取り付ける
お手入れブラシ

